

成人先天性心疾患症例の死亡、予定外入院の現状と 内科的治療の意義の調査へのご協力をお願い

横浜市立大学医学部看護学科成人看護学では、日本循環器学会（以下本学会）が実施する全国的に循環器診療の実態調査を展開して診療実態を具体的な数で把握するためのデータベースを利用して「成人先天性心疾患症例の死亡、予定外入院の現状と内科的治療の意義の調査」を行っています。

[対象となる方]

本学会に協力する全国の循環器科または心臓外科を標榜する施設に 2012 年 4 月 1 日から 2021 年 3 月 31 日先天性心疾患にて入院された患者さんです。

[研究期間] 倫理委員会承認日～2026年3月31日

[研究課題名]

成人先天性心疾患症例の死亡、予定外入院の現状と内科的治療の意義の調査

[研究代表者]

筑波大学 医学医療系 循環器内科 石津智子

[当施設研究責任者]

横浜市立大学 医学部看護学科 成人看護学 落合亮太

[研究の目的]

本研究は、成人先天性心疾患症例の死亡、予定外入院の現状と内科的治療の意義を調することを目的とします。

[利用する診療情報]

参加施設から日本循環器学会循環器疾患診療実態調査へ提供された以下の情報

生年月日、性別、発症年月日、入院年月日、入院経路、病名、併存症名、合併症名、入院前 NYHA スコア、画像診断・検査の有無、リハビリテーションの有無、退院先、退院時 DPC コード、院内死亡の有無、在院日数、退院時転帰、入院中および外来時の処置・手術内容、実施日、使用された薬剤・医療材料

[個人情報の取り扱い]

個人を特定できる情報は取得しません。

[問合せ先]

研究責任者 横浜市立大学 医学部看護学科 成人看護学 落合亮太

電話:045-787-2554 (対応可能時間 平日 9～17時)